

平成24年度 エネルギー・低炭素政策委員会 メンバー募集

化石エネルギーの潤渇問題と地球温暖化対策への意識の高まりにより、低炭素社会の実現を目指した、省エネルギー化が世界中で推進されてきました。

日本国内においても昨年の東日本大震災によりエネルギー対策は喫緊の最重要課題となりました。

最近の動向としては、単純な部分毎の省エネ活動からエネルギー効率（Energy Efficiency）をシステム的に高める方向へと動いており、産業界・ビル・家庭・運輸など様々な分野でのソリューションが求められています。

エネルギーの情報化によるスマートグリッドも有力なソリューションとしてビジネスが始まっており、国際標準化活動も活発化しています。

求められるソリューションの基盤は皆様ご存知のとおり、私たち日本電気計測器工業会会員会社の「測定・計測・分析・制御技術」で支えられております。この技術を基にスマートグリッドに代表される新しい社会インフラを通じて、会員会社の更なるビジネスチャンスを拡大・創出するために当工業会では平成24年度から「エネルギー・低炭素政策委員会」を常設委員会として発足させます。

「エネルギー・低炭素政策委員会」は、前身である2年間の特別委員会であった「エネルギー・環境政策委員会」の成果を発展させる形で3つのワーキング・グループ（WG）構成で事業活動を進めます。

■ ミッション

1. エネルギー効率化を目指す国際的潮流に乗り、国内外関連団体へ計測制御の重要性の訴求と JEMIMA からの政策提言を行ない、計測制御業界の発展に資する。
2. エネルギー・環境に関連する各種国際標準・規制の動向を把握・共有化し、JEMIMA 会員会社の対応に貢献する
3. 経済産業省など省庁や国内外関連団体の工業計測器メーカーの技術に対する認知度を上げ、新興国を中心とした国際展開と国際標準化・認証面での協調活動において、JEMIMA 会員会社をサポートする枠組みを構築する。

■ 各 WG 重点事業

① エネルギー計測・制御 WG

1-1 エネルギー効率を高めるための効率化の測定、検証、認定における計測制御技術の調査・検討および提言

1-2 グローバル認証の仕組み確立に伴ったビジネス機会の創出

② 規制・国際標準対応 WG

2-1 エネルギー、気候変動に関連する法規制、国際標準化の動向調査、情報の共有化と発信

③ スマートグリッド WG

3-1 スマートグリッドとのインタフェース国際標準に関する調査・検討および提言

3-2 スマートグリッド関連機器およびグローバル認証に関連する計測器ビジネス機会探索と提言

スマートグリッドやエネルギー効率化は2年の間に活発な国際標準化活動が開始され、ビジネスとしての動きも始まりました。

これまでのエネルギー・環境政策委員会で活動されておりました委員の皆様も含めまして、上記の当委員会の事業内容を詳しくご理解いただけますよう市場動向講演と説明会を下記要綱で開催いたしますのでより多く方のご参加をお願い申し上げます。

日時：平成24年5月16日（水）

場所：計測会館 401 会議室

内容：

第一部 13:30～15:00

講演：「スマートグリッドの最新動向」（仮）無料 会員限定 定員 60名

講師：経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 課長 佐脇 紀代志 様

第二部 15:15～16:00

エネルギー・低炭素政策委員会 趣旨説明会

過去2年間の活動内容・成果報告

平成24年度以降の継続・新規活動案

第三部 16:00～16:30

エネルギー・低炭素政策委員会

現在申込済及び当日入会委員にて今後のスケジュール、事業計画見直しを実施。

ご出席申し込みは5月11日（金）までに以下の連絡事項を記入していただき、JEMIMA_宛宛てに電子メールで申込をお願いします。

宛先：kazumi_tomo@jemima.or.jp 技術・標準部 頼(トモ) 和美 03-3662-8184

注記：申込多数の場合にはお断りさせていただく場合がございますのでご承知置きください。

=====
貴社名 :

所属・役職 :

お名前 :

電話番号 :

e-mail :

=====

以上